

香川県立保健医療大学

臨床検査学科の紹介



学部・大学院の構成

保健医療学部

看護学科(70), **臨床検査学科(20)**

大学院

○看護学専攻

博士前期課程 研究コース(5)

実践者養成コース: 公衆衛生看護学,
助産学(各10) 博士後期課程(2)

○**臨床検査学専攻**

保健医療学研究科 博士前期課程(3)
博士後期課程(2)

臨床検査技師とは？

厚生労働大臣の免許（国家試験）を受けて、臨床検査技師の名称を用いて、医師又は歯科医師の指示の下に、
人体から排出され、又は採取された検体の検査として厚生労働省令で定めるもの（以下「検体検査」という。）
及び厚生労働省令で定める生理学的検査
を行うことを業とする者をいう。

（臨床検査技師等に関する法律，第二条）

臨床検査の役割

1. 病気の診断
2. 治療方針の決定
3. 治療効果の判定
4. 予防医学（健康診断）



根拠に基づいた医療（EBM）の実践が重要とされ、臨床検査は医療の分野において不可欠な手段となっている。

誰よりも正確に、

誰よりも早く、

真理に迫る。

臨床検査技師

チーム医療のイメージ



臨床検査技師が関わるチーム医療

1. 感染制御チーム（ICT）、
抗菌薬適正使用支援チーム（AST）
2. 栄養サポートチーム（NST）
3. 糖尿病教室
4. 治験管理業務（CRC）
5. その他
 - ・ 肝臓病教室、腎臓病教室、高血圧教室など
 - ・ 検査情報相談室
 - ・ 褥瘡対策チーム
 - ・ 不妊治療関連など

病院医療従事者とその数

令和5(2023)年医療施設(静態・動態)調査・病院報告の概況. 厚生労働省. R6.11.22

職 種	従事者数	職 種	従事者数
医師（常勤,非常勤）	260,350	臨床工学技士	24,622
歯科医師（常勤,非常勤）	10,817	管理栄養士	23,078
薬剤師	52,301	栄養士	4,212
看護師（正,准）	900,017	言語聴覚士	17,703
保健師	6,000	視能訓練士	4,685
助産師	23,465	歯科衛生士	6,355
臨床(衛生)検査技師	56,834	歯科技工士	668
診療放射線(X線)技師	46,871	介護福祉士	38,065
理学療法士	88,925	社会福祉士	15,761
作業療法士	50,304	精神保健福祉士	9,143
		事務職員	231,854

本学はチーム（多職種）で教育します。

本学の選任教員の職種

臨床検査技師（13名）

医師：内科医（2名）、小児科医、病理医、
臨床検査管理医（学外）

薬剤師（1名）

看護師（学内・学外）

理学療法士（学外）

管理栄養士（学外）

診療放射線技師（学外）

充実した講師陣

本学の教育の特色

・地域における臨床検査指導者の育成

1. 日本で初めての**臨床検査学学士**（他は衛生学、保健学）
臨床検査学修士、臨床検査学博士
2. 少人数学生（20名）による教育体制
3. 学生へのサポート体制の充実（**担任・副担任、学生支援**）
4. 国内最高水準の検査機器設備
5. 他校にはない専門カリキュラム
6. 高度先端医療技術の修得（**遺伝子分析科学認定士資格**）
7. 医療以外の分野への進出
環境・食品関係（**健康食品管理士資格、食品衛生監視員**）
8. 近隣大学との連携：香川大学医学部、徳島文理大学

4年間のカリキュラム

臨床検査専門科目群：88単位

総合検査学（検査管理、卒業研究、専門ゼミナール）
臨地実習
3年・4年

分析検査学

臨床化学
高感度分析検査学
分子生物学など
2年・3年

形態検査学

微生物検査学
病理検査学
血液検査学など
2年・3年

検査情報解析検査学

生体機能検査学
生体画像情報検査学
病態生理機能検査学
など 2年・3年

基礎科目群：基礎 28単位

自然科学、社会科学、語学
情報科学、スポーツ科学など

専門基礎 27単位

解剖学、生理学、生化学など
1年・2年

指定科目等の変更（令和3年厚生労働省告示第49号）

基礎科目群

高い倫理観と豊かな人間性を養うことと、科学的思考を備え、情報化、国際化など時代の変化に的確に対応できる能力を養う科目で構成されています。専門領域への橋渡しとするため、自然科学系科目と専門基礎科目を学びます。
また、健康、病気、病態を広く理解するため、人体の構造と機能を系統的に理解し、臨床検査についての専門知識、技術、医療チームの一員としての役割、他職種との連携を学習します。

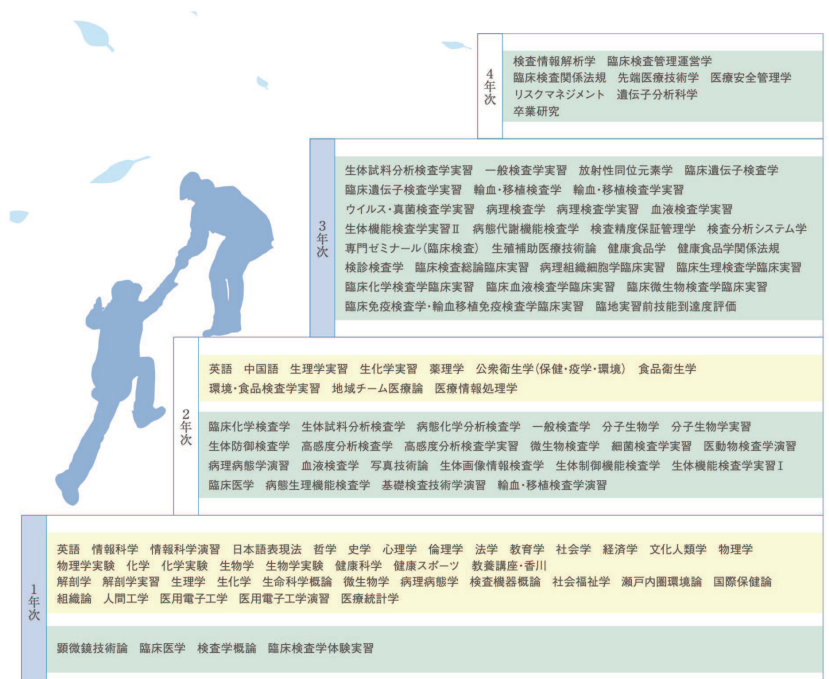
臨床検査専門科目群

●3年次

検査結果を総合的、多角的に判断分析、管理、運営できる基礎能力を学び、先端医療技術としての臨床遺伝子検査学を修得します。後期に臨床検査の総合的実践能力を修得する臨地実習をはじめ、検診検査学や生殖補助医療技術論を学びます。

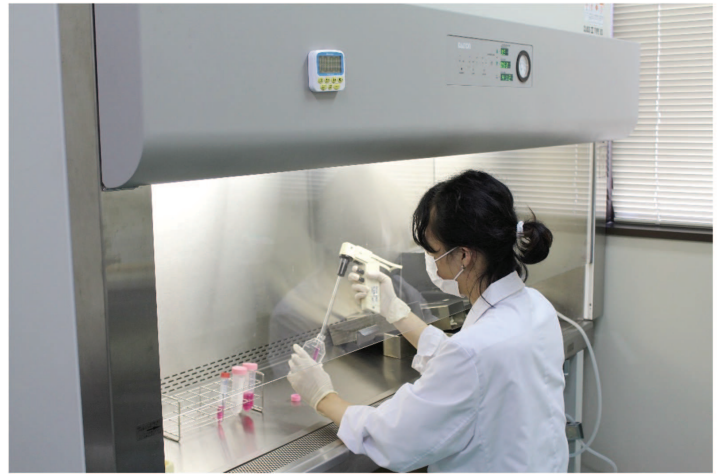
●4年次

医療の多様化に対して、医療安全管理学、リスクマネジメントを修得します。また、健康食品管理士資格も得られます。さらに、科学的思考、問題解決能力の修得のための卒業研究を実施します。時間的に余裕のあるカリキュラムとし、就職活動、国家試験対策、指導者としての資質を向上させる知識を修得します。



特色あるカリキュラム

- 先端医療技術学
- 検診検査学
- 地域チーム医療論
- リスクマネジメント
(実践臨床検査学)
- 医療安全管理学
- 生殖補助医療技術論
- 健康食品学
- 臨床検査体験実習
- 専門ゼミナール、卒業研究



細胞培養技術(卒業研究)

臨床検査の分野

- 臨床化学検査
 - 血糖、タンパク、LDL,HDLコレステロール、ビタミン、微量元素など
- 血液検査
 - 赤血球、白血球数、血液細胞像、凝固機能、採血など
- 免疫・輸血・移植検査
 - 血液型、感染症検査、アレルギー検査、腫瘍検査、自己免疫検査など
- 微生物検査
 - 塗抹、培養→菌の判定(同定)
薬剤感受性、ウイルス、真菌検査など
- 病理検査
 - 組織の切り出し、固定、包埋、薄切、染色、細胞診検査など
- 遺伝子・染色体検査
 - DNAの採取、増幅、定量、染色体検査など
- 生体機能検査
 - 心電図、超音波(腹部、心臓など)、呼吸機能、脳波、眼底、聴力検査など

臨床検査技師の資格要件で 取得可能な資格

1. 健康食品管理士（養成指定校）
2. 遺伝子分析科学認定士（初級）
3. 食品衛生管理者・食品衛生監視員

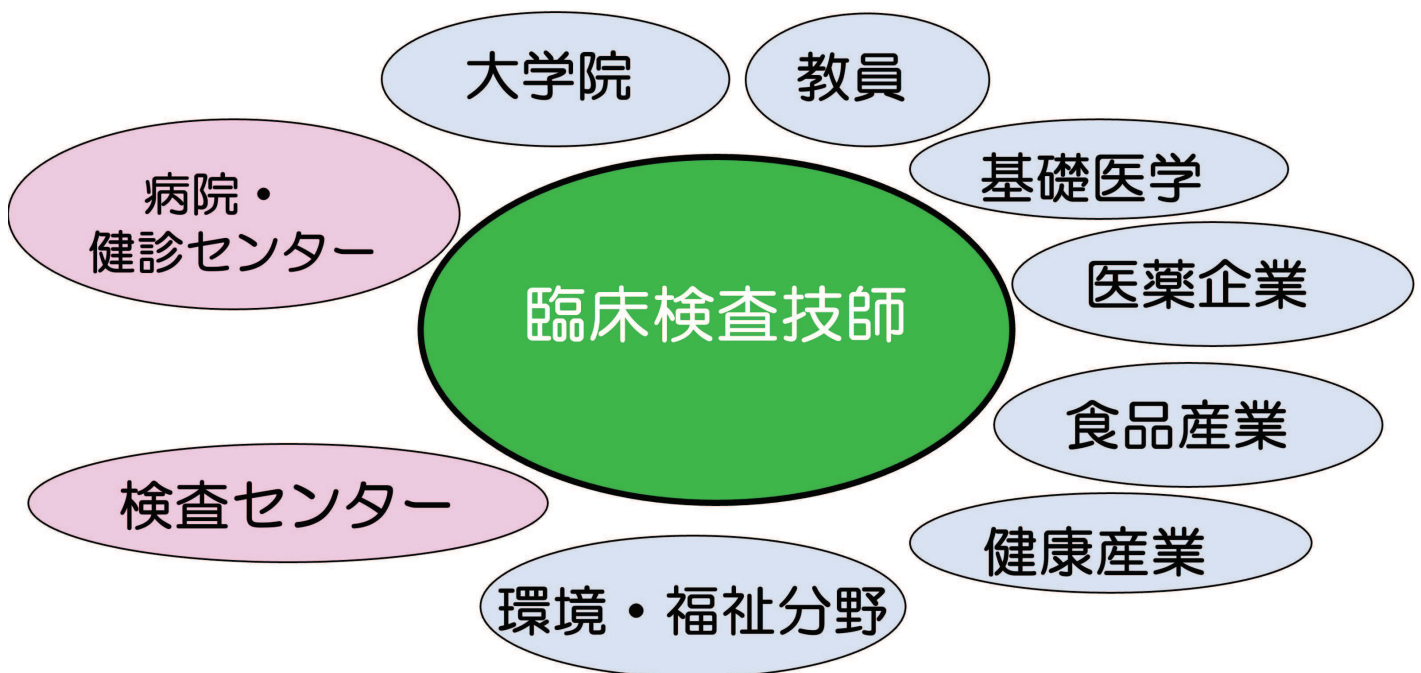
在学中に取得可能

4. 細胞検査士
5. 超音波検査士
6. 日本糖尿病療養指導士
7. 認定輸血検査技師
8. 認定血液検査技師
9. 微生物認定検査技師
10. 救急救命検査士
11. 治験コーディネータ（CRC）など約20種類

国家試験合格率

年度		受験者	合格者	合格率(%)	全国平均(%)
令和6年	第18期	17	17	100	84.6
令和5年	第17期	19	19	100	76.8
令和4年	第16期	22	21	96	77.6
令和3年	第15期	16	15	94	75.4
令和2年	第14期	20	18	90	80.2
令和元年	第13期	21	20	95	71.5
平成30年	第12期	20	19	95	75.2
平成29年	第11期	18	18	100	79.3
平成28年	第10期	20	20	100	78.7
平成27年	第9期	20	20	100	76.4
平成26年	第8期	21	21	100	82.1
平成25年	第7期	17	17	100	81.2
平成24年	第6期	17	16	94	77.2
平成23年	第5期	19	19	100	75.4
平成22年	第4期	21	20	95	66.9

卒業後の進路



企業

検査薬開発部門(研究職)
検査機器販売・
機器説明など(営業職)



警察

一般，鑑識業務



卒後の進路（臨床検査学科）

	令和5年3月卒 (%)	令和6年3月卒 (%)	令和7年3月卒 (%)
1. 病院検査部	73	95	82.3
2. 大学院	11	5	5.9
3. 検査センター	11	0	0
4. 臨床検査・製薬企業	0	0	5.9
5. 健診センター	5	0	0
6. その他	0	0	5.9

県内の主な就職先

- ・香川県立中央病院
- ・高松赤十字病院
- ・高松市民病院
- ・香川県済生会病院
- ・JCHOりっりん病院
- ・坂出市立病院
- ・坂出回生病院
- ・香川労災病院
- ・四国こどもとおとなの医療センター
- ・K K R 高松病院
- ・三豊総合病院
- ・香川県保健所
- ・三豊市立永康病院
- ・香川大学医学部附属病院
- ・キナシ大林病院
- ・さぬき市民病院
- ・厚生連滝宮総合病院
- ・四国中検
- ・瀬戸健康管理研究所
- ・医療法人社団厚仁会
- ・その他、公立・私立病院

臨床検査学科 アドミッション・ポリシー

1. 論理的思考に必要な基礎学力を有している人
2. 責任感と協調性があり、主体的に行動できる人
3. 知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人
4. 臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人



入学に当たり修得が望まれる知識等

①基礎学力

高等学校では、数学、理科の理数系の知識および語学(英語、国語)を中心とした幅広い基礎学力を身につけておいてください。

②主体性と協調性

他職種と共同・連携するチーム医療ならびに心電図や超音波検査を行う生体機能検査などではコミュニケーション能力が求められます。日頃からボランティア活動などを通じて責任感と協調性を持って主体的に自ら行動する能力を身につけておいてください。

③科学的観察力と思考力

臨床検査技師は信頼性の高い検査情報を提供し、医療を技術的側面から支える科学者です。知的好奇心を持ち、物事を科学的に考える習慣を身につけておいてください。

④地域貢献

臨床検査技術を基盤にした地域社会への貢献が期待されています。そのためには、自分たちが生活する地域の現状についてよく理解し、その未来を想像することが必要です。



あなたも本学で臨床検査技師の道を目指しませんか！